

# 白山市青少年ホームステイ交流 フォローアップ調査 結果概要

(2021年3月～5月実施)



第1回コロンビア市中中学生 HS 交流派遣団（1990年・平成2年）

白山市国際交流室／白山市国際交流協会

# はじめに

本市では、国内に1都市、海外に5都市と親善友好を締結しており、そのうち海外の4都市とこれまで30年以上に亘って青少年ホームステイ交流を続けてきました。

中高生の多感な時期に海外体験し、同年代の外国人と交流することは、たとえ短期間であっても、のちのちの進路に影響を与え、地域への理解と愛着の醸成にも貢献すると考えるからです。

この取り組みは白山市国際交流協会とともに行っており、本市から送り出した派遣生は総勢で500名を超え、第1回の派遣生の皆さんは既に40代半ばとなっています。

そこでこの度、派遣生の皆さんに当時のホームステイ交流等を振り返っていただくアンケートを行ったところ、当初の予想よりも大幅に多い二百数十名の方から回答をいただきました。

についてはアンケートの結果概要等をお知らせしますとともに、今後とも、本市の国際交流や多文化共生事業等においてつながりを持っていただきたくお願いをするものです。

2021年6月 白山市観光文化スポーツ部国際交流室

# もくじ

## 1. 思い出アルバム

---

米国コロンビア市中学生 HS 交流	・ ・ 1 頁
豪州ペンリス市高校生 HS 交流	・ ・ 2～3 頁
中国りつ陽市中高生 HS 交流	・ ・ 4 頁
英国ボストン町中学生 HS 交流	・ ・ 5～6 頁

## 2. アンケート

---

調査票	・ ・ 7～8 頁
回答結果（概要）	・ ・ 9～10 頁
自由記載	・ ・ 11～19 頁

## 3. そのほか

---

参考：これまでの派遣等実績	・ ・ 20 頁
続・思い出アルバム：各都市の風景など	・ ・ 21～24 頁

## 米国コロンビア市中学生 HS 交流 (1990~2007)



第2回派遣1992年 (平成4年)



第3回派遣1994年 (平成6年)



第4回派遣1996年 (平成8年)



第5回派遣1998年 (平成10年)



第6回派遣2000年 (平成12年)



第7回派遣2003年 (平成15年)



第8回派遣2005年 (平成17年)



第9回派遣2007年 (平成19年)

## 豪州ペンリス市高校生 HS 交流 (1993～)



第1回派遣1993年 (平成5年)



第2回派遣1995年 (平成7年)



第3回派遣1997年 (平成9年)



第4回派遣1999年 (平成11年)



第5回派遣2001年 (平成13年)



第6回派遣2003年 (平成15年)



第7回派遣2005年 (平成17年)



第8回派遣2007年 (平成19年)

## 豪州ペンリス市高校生 HS 交流 (1993～)



第9回派遣2010年 (平成22年)



第10回派遣2013年 (平成25年)



第11回派遣2015年 (平成27年)



第12回派遣2017年 (平成29年)



第13回派遣2019年 (令和元年)

中国りつ陽市中高生 HS 交流 (2008~)



第1回派遣2008年 (平成20年)



第2回派遣2010年 (平成22年)



第3回派遣2012年 (平成24年)



第4回派遣2014年 (平成26年)



第5回派遣2016年 (平成28年)



第6回派遣2018年 (平成30年)

## 英国ボストン町中学生 HS 交流 (1994～)



当時の現地記事より

第1回派遣1994年 (平成6年)



第2回派遣1996年 (平成8年)



第3回派遣1998年 (平成10年)



第4回派遣2000年 (平成12年)



第5回派遣2002年 (平成14年)



第6回派遣2004年 (平成16年)



第7回派遣2006年 (平成18年)



第8回派遣2008年 (平成20年)

## 英国ボストン町中学生 HS 交流 (1994～)

---



第9回派遣2010年 (平成22年)



第10回派遣2012年 (平成24年)



第11回派遣2014年 (平成26年)



第12回派遣2016年 (平成28年)



第13回派遣2018年 (平成30年)



## アンケート調査票

---

問7 帰国後に当初目的の達成感・満足感はありましたか？

1. とてもあった
2. まあまああった
3. どちらともいえない
4. あまりなかった
5. 全くなかった

問8 その後、ホームステイ先のパートナーやホストファミリーとは交流が続いていますか？  
(ご家族の交流も含む)

1. 今でも交流している。  
→どのような交流ですか？ ( )
2. 最初の頃は交流していたが、今はしていない。
3. 交流後は連絡をとっていない。

### 【ホームステイ交流その後について、現在について】

問9 あなたのホームステイ交流体験が、その後の進学、進路、キャリア、あるいは考え方等、現在の自分の生活に何らかの影響があったと思いますか？

1. とてもあった (問10へ)
2. まあまああった (問10へ)
3. どちらともいえない
4. あまりなかった
5. 全くなかった

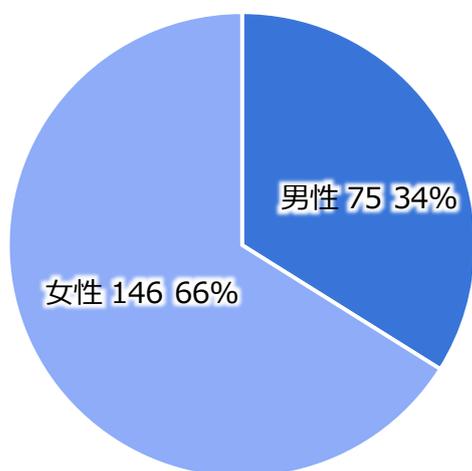
問10 (問9で1及び2を選択した方) どのような影響があったと思われますか？  
該当するものすべてを選んでください。

1. 同交流がきっかけとなり、その後、留学を経験した。(短期間含む)
2. 大学での専攻や就職の選択に多少なりとも影響があった。
3. JICA(海外青年協力隊)や国際ボランティア、仕事等で海外に赴任した。
4. 今の自分があるのは、青少年期のホームステイ体験が影響していると言える。
5. 海外の出来事に関心を寄せ、グローバルな視点を持つようになった。
6. チャレンジ精神が増した。自信がついて積極的になった。
7. 異文化や多様な価値観に気づき、視野が広がった。
8. 今でも懐かしい思い出である。時々思い出すことがある。
9. その他  
( )

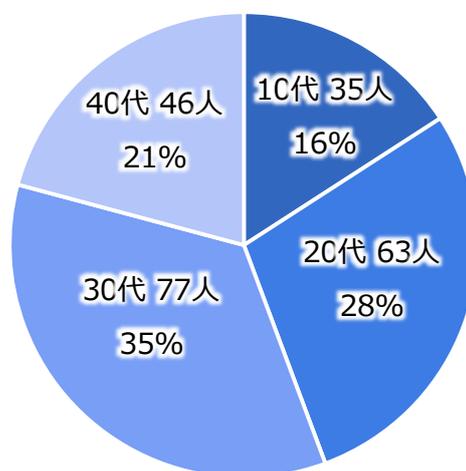
## アンケート結果概要

調査数 540人 / 回答総数 221人 (回答率 40.9%)

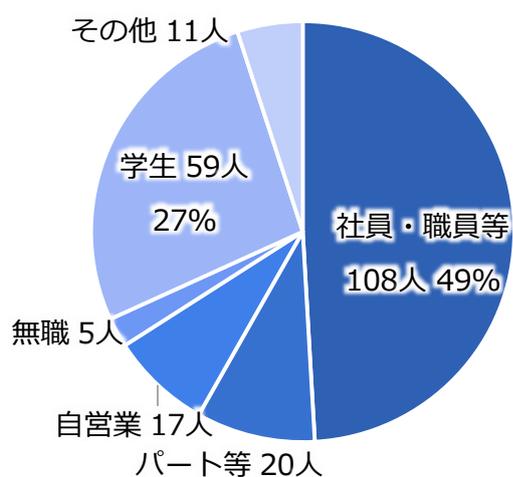
問1 性別



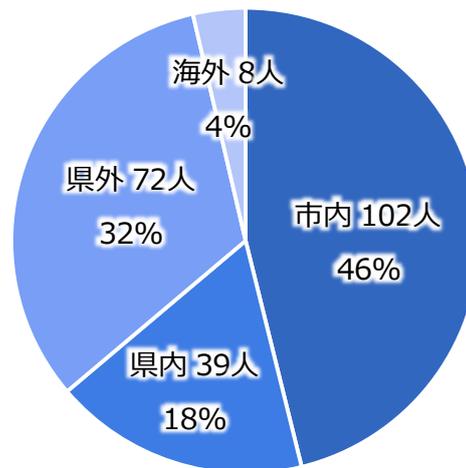
問2 年齢



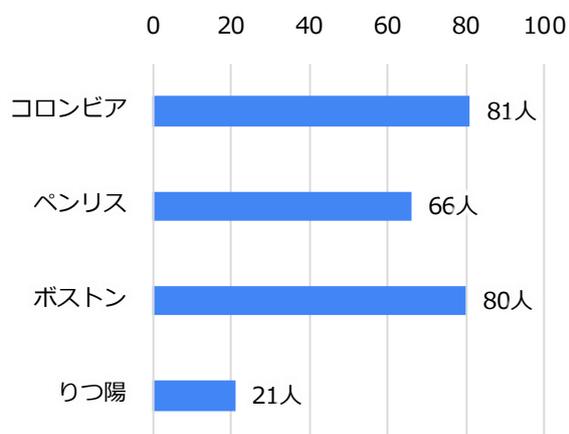
問3 現況



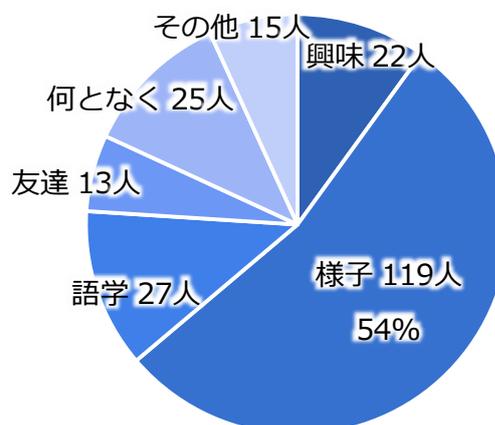
問4 現在の居住地



問5 参加したホームステイ交流は / 複数可

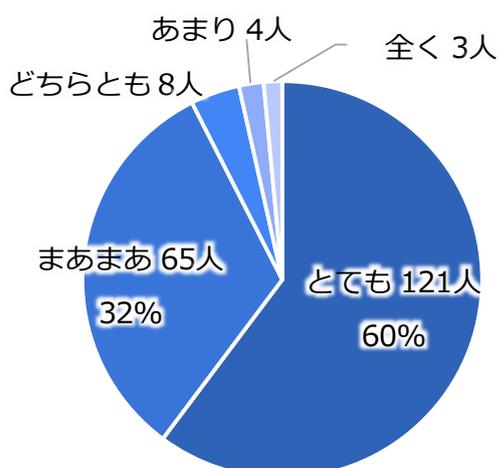


問6 ホームステイ交流の目的は

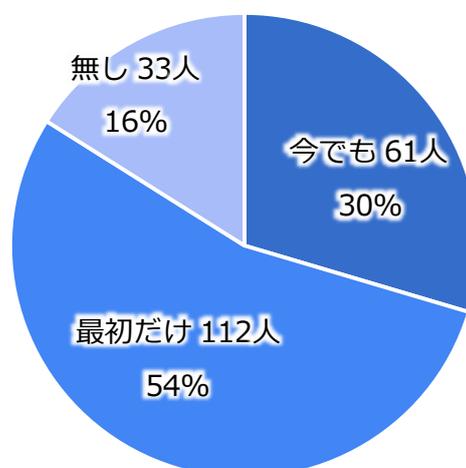


## アンケート結果概要

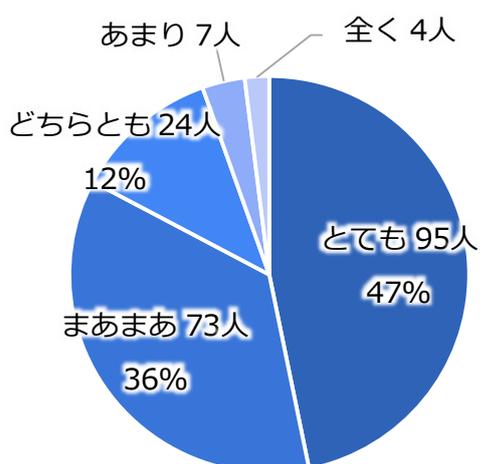
問7 帰国後の達成感・満足感は



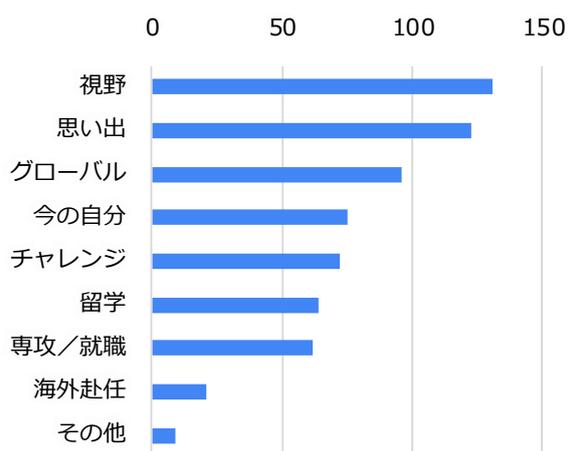
問8 ホームステイ先との交流は



問9 HS交流体験がその後影響を及ぼしましたか



問10 どのような影響／複数可



※アンケートの最後に自由記載でコメントを募りましたところ、たくさんのメッセージをいただきましたので、次頁より掲載します！

## アンケート結果（自由記載）

10代	来年に大学受験を控えています。勉強しようとしてもなかなか手につきません。部活が忙しいです。
10代	ホームステイをしたおかげで夢を持つことができた。大学も語学系に進んだ。
10代	ホームステイ事業をきっかけに海外に興味を持ち、イギリスの大学に進学中です。2021年3月発行のHIA newsletterのOBコーナーの岩村さんにとっても興味を持ちました！
10代	私は今、立命館大学で地域観光学を学んでいます。それは国内の話だけではなく、世界の様々な観光について学び、研究しています。イギリスに行かせていただいたことで、価値観の違いや文化の違いを知り、視野が広がったなと感じています。またボストンに行きたいです。
10代	R03.4月より社会人です
10代	イギリスでのホームステイ先の子と今でもインスタグラムで連絡を取り合っていて楽しくやっている。中1から海外に行けてよかったと思う。コロナが収まったら、海外に絶対行きたい。交換留学に行くことが目標。現在、金沢大学に在学中。
10代	現在、教員を目指して大学に通っている。ホームステイの経験は私の人生の大きな糧となっている。これからもこの経験を活かし、頑張っていきたい。
10代	英検の準2級に合格。長期オーストラリア留学に行く予定だったが、コロナで断念。親御さんより)白山市でオーストラリアに行ったことで留学熱が高まり、頑張っ て勉強してテストを受け、E I Lでの留学が決まったが出発一カ月前にホーストラリアVISAがおりず泣く泣く断念。貴重な体験をありがとうございました。
10代	現在高校二年生で大学受験を目指している。コロナで海外への行き来ができないうが、今年の春にイギリスから留学先の家族が遊びに来る予定だった。めげずに来年の春来る予定。留学から3年経つがずっと交流を続けている。
10代	英語が上手になった。
10代	現在、沖縄県にある大学に通っている。来年には1年間、オーストラリアに留学することを考えている。
10代	ホームステイの経験を話す機会があって、今の自分にすごく役立っている。
10代	忙しくてなかなかホストファミリーからのメールを返すことができないのが残念。
10代	大学受験頑張ります。コロナがはやく収束してほしいという気持ち。
10代	交流に参加したことがきっかけで海外に興味を持ち、高校ではSGコースという海外研修に行ったりするクラスに入ることができた。また、同年代の人たちが勉強を頑張っていることに刺激を受け、自分の勉強を頑張り、今年、国立大学の医学部医学科に合格することができた。交流に参加できて本当に良かった。
10代	学生のときにイギリスに行かせていただいたことをきっかけに海外への興味が増し、高校2年の頃にアメリカへ留学へ行った。イギリスとの比較もでき、とても豊かな経験となった。
10代	元気です
10代	これからもこの活動が続いてほしいと思う。
10代	大学受験に成功した今、振り返ると私の進路に中学生の時のホームステイの経験が大きく影響していたと思う。英語を初め、グローバルな学びを深めたいと思うきっかけになった。日常生活でもイギリス関連の話題にはセンサーが反応する。中学生のときには分からなかった国際社会の深い部分もこれから学んでいきたいと思っている。
10代	ホストシスターと時々ラインで連絡をとっている。現在は高校2年生で弓道を頑張っている。
20代	国際色のある大学に入学し、留学

20代	現在進学して京都にて歴史学を勉強しています。専攻は日本中世史です。中国でのホームステイの経験もあって、第2外国語は中国語を選びました。京都には仏像や絵画など、日本文化を象徴するものが沢山あります。それらを英語や中国語で伝えることができるようになればと思います。
20代	ホームステイ交流したことがきっかけで国際的な思考になった。いずれ海外で就職し、国際結婚したい。
20代	ホームステイの経験がきっかけで、より一層海外に興味を持ち始め、中学卒業後は英語に特化した高校に進学しました。その後、アメリカの大学に進学しました。
20代	2020年は大変でした。コロナウイルスの影響で、授業がオンラインになり、様々なところで制約が出来てしまいました。ですが、そんな状況下でも、パートナーと語り合うことが出来たので、今の時代の技術力に感嘆しています。コロナウイルスが終息した際には、再びオーストラリアでホストファミリーと過ごしたい、もしくは日本を訪れてほしいな、という風に思っています。
20代	現在、石川県内で公立中学校の英語科教諭として働いています。ボストンでの経験を経て、より一層英語や海外に興味を持ち、様々な文化に触れることで視野を広げたいと思ったことがきっかけで、英語をもっと学ぼうという気持ちになりました。またその思いが、今の職業にもつながっています。姉妹都市交流に参加できたからこそ、今の私があると思います。ありがとうございました。
20代	中学生の時貴重な経験をさせていただき、高校での留学を決意しました。その留学中に今の仕事をしたいと思い、毎日楽しく仕事をしています！
20代	金沢大学に在籍し、留学生宿舎「北溟」に住んでいます。また、コロナの影響で留学はなかなか難しいですが、行ける機会やタイミングなどがあれば、留学に行きたいと考えています。
20代	ホームステイの機会を与えていただいたこと、感謝しています。大学で英米文学を専攻し、1年間アメリカの大学に留学しました。留学中も、周囲が帰省する時にはホストファミリーの家に行っていました。働き始めた後は、ごくたまにですが、海外出張させてもらっています。英語の勉強も続けていて、1月に英検を受験しました。ホームステイが私の人生に影響を与えているのは間違いないです。高校生の時に自費でホストファミリーに会いに行きましたが、その際、白山市から支援金を頂いたと父から聞きました。本当にありがとうございます。ぜひ、今後も中高生に海外交流の機会を与えてあげて欲しいです。
20代	大学院まで進学し勉強を頑張っています。
20代	週に一度、国際交流サロンで技能実習生に日本語を教えている。実習生や留学生の友達と普段から異文化交流の機会がある。
20代	大学在学中にアメリカ、韓国に留学し、フロリダのディズニーワールドタイ航空を経て、フィンエアーに入社。現在、コロナ禍で乗務することができないが、ホスピタリティ精神を持って働けることを願っている。ホームステイ交流に参加したことで英語を習得してそれを活かした仕事（客室乗務員）をしたいと思った。そして、その夢に向かって頑張れた。
20代	現在就活中で大変なところだが、そんな中でもイギリスでのホームステイで友達になった子とSNSで連絡を取り合って楽しく会話をしている。今はコロナ禍で海外に行けないが、小さいころに行けてよかったと思う。現在、大阪大学に在学中。
20代	その後、世界一周の旅をした。
20代	中国へのホームステイがきっかけで現在の仕事に就いた。大学でも中国語を専攻し、語学留学やインターンシップを体験。来年から中国の支店に向こう3年間仕事で上海に行くことになった。ホームステイはとても良い経験だった。
20代	中学・高校でのホームステイ交流をきっかけに留学を考え始めるようになり、大学は米国シアトルのワシントン大学に進学。現在は東京の外資系ITで仕事をしている。
20代	法曹を目指し、法科大学院で学んでいる。
20代	日本で暮らす外国人に関わる仕事に就いている。
20代	本ホームステイが人生初の海外経験で、この経験を通じて将来海外で働きたいと思うようになりました。その後大学では外国語学部に所属し、スペイン留学(1年間)を経験。現在は総合商社にて中南米向け商いを担当しております。

20代	現在は国内（県内）で仕事をしているが、大学時代は積極的に海外に行き（旅行、留学含む）、国内に居ながらも海外の留学生と交流した。現在も機会があれば様々な国の人と交流したいと考えている。この白山市でのホームステイがきっかけとなって、自分自身の人生は大きく変わり、現在も様々な事に興味を持ち、視野を広げ多様な価値観を持って生活をするきっかけとなっている。このホームステイに参加できて本当に良かったです。ありがとうございます。是非今後も白山市の後輩達にも良い機会を提供し続けて欲しいです。また、今後同様の事業でお手伝いできることがありましたら、是非お力になればと思います。
20代	日本語の Teaching Assistant としてアメリカの大学でインターンシップをしています。
20代	現在、外資の航空会社関係に勤めています。コロナ禍の影響で航空関係は大変です。1日も早い収束を願っています。
20代	カリフォルニア州ロサンゼルスで美容師として仕事をしている
20代	結婚をして子供を産みました
20代	現在は貿易関係の仕事をしている。2週間と短い期間だったが、本当に今でも大切な思い出である。
20代	ボストンホームステイ後にさらに英語や海外に興味を持つようになり、高校も留学制度があるところ、大学は4年間海外に行き、現在外資系企業で働いています。全てのきっかけはボストンへ行ったことかなと感じています。
30代	現在は自動車メーカーの駐在員として働いています。 多感な中学生の頃の記憶は、その後高校、大学、留学、本日までの自分の基礎となっていると思っています。 支援してくれた両親と、機会を与えてくださいました松任市に感謝しています。
30代	正直なところ、あのステイでは遊んでばかりでしたが、その後（英語だけでなく）もっと勉強しようと思えたこと、また（結果的に）海外に携わる仕事に現在従事していることを踏まえると、人生におけるターニングポイントであったことは間違いないと思います。また、道中ツアコンの方が仰っていた「アメリカに行ってきたと自慢するだけの人にはならないで欲しい」という言葉は、今でも時々思い出すことがあります。 予算の関係からか、最近は大規模な派遣を行ってないことを知りました。そもそも、COVID-19の影響で渡航も出来ない状況下では、身を持って海外の空気に触れることが難しいですが、近い将来に中学生・高校生の世代がフィジカルな交流を再開できることを、プログラムによって大いに影響を受けた経験者として心から願っています。 私も、久しぶりにホストファミリーにコンタクトを取ってみようと思います。
30代	受験生でもあり、吹奏楽のコンクールを控えた身でしたが、それを投げ打つても中3の夏休みに経験したホームステイは私の中で大きな思い出です。まだまだ子供だったので、今思えば簡単には行けない場所なのに、それぞれの観光地は何も考えず見ていたので、帰ってきてから「ちゃんと見ておけば良かった！」と思うことが度々。今は結婚し子供も三人となったため、簡単に海外旅行とはいきませんが、それでもスミソニアン博物館には連れて行きたい！なんなら私がまた行きたいと常々思っています。テレビにホワイトハウスが映ったり、ミズーリ州やカンザスシティという言葉が聞こえると「あそこに行ったんだなあ」といつも思い出します。市役所の姉妹都市の時計を見てもホームステイのことを思い出します。それくらい本当に大きな経験でした。感想文を書いてくださいと言われてたらまだまだ書けそうです。金銭面や語学力の不安からアメリカ留学は実行できませんでしたが、可能なら留学したかったです。留学はできませんでしたが海外旅行は大好きです。大学生の時はハワイに一人旅してきました。それからホストファミリーとの交流も途絶えしましたが、子供だった故に失礼を沢山してしまったことや、語彙力が足りなくて十分なお礼を伝えられなかったことは今でも悔やんでいます。家の間取りもしっかり覚えていきます。年齢を重ねる度に貴重な経験をさせてもらったということを実感し感謝の気持ちが膨らんでいきます。我が子にもぜひ経験してもらいたいのので、コロナが収束したらこの事業はぜひ再開し、ずっとずっと続けてください。一緒にコロンビアに行った仲間にもまた会いたいです。

30代	ちょっとした興味で気軽に応募・参加しましたが、あの経験があって、大学は語学系に進み、卒業後は旅行会社に就職した。出産を機に退職、現在はパートですが、自分の人生の転換ポイントであったことは間違いないと思います。
30代	結婚もして家庭を築いてきたがホストファミリーも結婚しており家族でまた会いたいと思うようになった。
30代	ホームステイをした時は、まさか20年続く交流になるとは思いませんでした。本当にホストファミリーに恵まれたと思います。 旅行や短期留学で海外に行くことはホームステイ後もあったのですが、ここまで長く交流している家族はいません。ありがたいと思っています。 コロンビア市での経験があったからこそ、何ごとともやってみよう前向きに思うようになりました。 振り返れば人生のターニングポイントだったと思います。
30代	今は子育て中ですが、自分の子供たちが中学生、高校生になった時にまだこの事業があるようならば是非とも参加させてあげたいという気持ちが強いです。学校の英語の成績が良くても全く通用しないこと、親元を離れて暮らすこと、多様な人種・家庭・学校の姿を子ども達自身の目で見てきて欲しいです。
30代	当時は正直旅行感覚なところもありましたが、今振り返ると、思い切ったことをしたと思いますし、本当に稀有な経験ができました。海外というだけではあまり物おじしない、自信も身についたように思います。 今は直接英語を活かした職についての訳ではありませんが、英語はずっと好きで、得意な方でした。 今後も次代の子供たちのさまざまな可能性のためにも、貴重な経験をさせてあげてください。 事前研修ではもっと目的意識を持てるような働きかけもしてあげてください。
30代	2ヶ月の語学留学、2年のワーホリを経て、海外就職しました。(夫の仕事の都合で日本へ帰国したため退職済み)
30代	公認会計士として銀行の経理・財務で働いております。今後も海外の人との交流をできればと考えております。
30代	多感な時期に多様な文化に触れることができたことは、自分にとって大変よい体験だったと感じている
30代	アメリカ人の旦那と国際結婚をして子どもが2人います。
30代	現在は介護士をしており、残念ながら海外に関わることはなくなりましたが、街中で海外の方を見かければ臆せず声を掛けることが出来たり、大学生の時に一年間海外でNGOのボランティアに携われたのも、この企画に参加できた事で培った経験と価値観のおかげだと思っています。中学生の私にとって、とても貴重で何事にも変え難い体験だったと言えるでしょう。 あれからもう20年以上が経ちます。あの時のメンバーと同窓会のような企画をして頂けたら、参加してみたいです。 現在、白山市に戻り、子育て中です。子供が中高生になり興味を示すようなら、参加されてあげたいと思っています。
30代	現在、管理栄養士として勤務しているが、学生の頃や就職後、ホームステイで体験した海外の食文化やホストマザーの手料理を思い起こしたり、海外ルーツの児童へ食事を提供する際には当時のことを話題にしたりすることがある。 国際交流体験が就職や進学に直接、影響したわけではないが、すこしでも海外に興味のある学生は、ぜひ体験するとよいと思う。
30代	世界を舞台にする仕事に巡り会えた
30代	日本人の語学力は他国に比べると低すぎるので、今後も若い世代の子達に海外の方々と交流を繋げる機会を続けて頂きたいです。
30代	海外への興味が高まり、海外へ勤務した。また、現在の業務でも英語を活用している。
30代	ホームステイの経験からいろんな国に興味を持ち、大学時代は上海留学を経験しました。
30代	3歳と0歳の子どもがいる。ホームステイ交流で得たものは私の人生でかけがえのないものである。子どもたちが大きくなって興味を持った際は応援してあげたいと思っている。

30代	高校生の夏休みにペンリス市でホームステイしたことで、世界に興味を持つことができた。今は長期休暇の際に海外旅行するのが楽しみになっている。若いうちにたくさんの国々、人々と交流を持つことは必ず将来のため、自分のためになると思う。
30代	中学時代に2週間海外に滞在したことをきっかけに大学時代に留学、仕事はグローバルに働きたいという想いが強く、5年間の海外駐在（インド）を経験。今の自分の考えた方、価値観の原点はイギリスでのホームステイ経験と言っている。現在は東京の会社で勤務しており、再び海外駐在を希望している。
30代	当時のことは何年経っても思い出される。とても良い経験だった。
30代	とても良い経験となったので、娘にも体験してもらいたいと思っている。（白山市は）ずっとホームステイ交流を続けていってもらいたい。
30代	小学校教諭（育休中）。ホームステイは今でも大切な思い出。異文化に触れたことで自国の文化に目を向けるようになり、大切にしたいと思うようになった。教員海外研修（エチオピア）に10日間参加。（現在、金沢市在住だが転居予定のため実家住所登録のままで）
30代	昨年度まで青年海外協力隊で活動していたがその経験をもとに教員に復帰している。
30代	2006年から長くアメリカに住んでおりましたが、ここ数年は、仕事の関係で日本とアメリカを行ったり来たりの生活を送っております。 私は、22年前にホームステイ交流事業でアメリカのコロンビア州に訪問しました。その時は、中学生という多感な時期で、子供ながらに学校内の友人関係に悩んでいたことを今でもよく覚えています。そんな中、交換プログラムに参加できることとなり、渡米し、広い世界を見ることができたことはとても貴重な経験となりました。世界はとても広い、いろいろな人がいる、狭い場所で悩んでいるなんてとてももったいないことだと視野が広がったことをよく覚えています。ホームステイの前後に、米国内の観光地を色々回ったと思いますが、その中でも特に、サンフランシスコの街並みや、個性的な人々、真っ赤なゴールデンゲートブリッジはとても印象的なものでした。そして、22年後の今、色々なご縁があり、今ちょうどまたサンフランシスコに来ております。（まさかその時にはこの場所に戻ってくるなんて思ってもみませんでした...） 私がアメリカに来たきっかけですが、もともと英語がとても好きでしたので（聞き取りや会話は苦手な方でした）、大学は東京都内の英文科に進学しました。ただ、特に留学などはその時は興味がわかず海外には旅行で行く程度でした。その後東京で就職、プライベートで旅行したハワイに魅せられ、2006年にアメリカに仕事で渡りました。自力で就労ビザを取ったりと大変なことも多かったですが、今は自分がやりたかったことができている、とても充実しております。 生まれ育った白山市は、海も山もあり、カリフォルニアと重なるような風景も多いです。また、金沢市とともにますます近年発展していることをとても嬉しく思っております。 ただ、アメリカから日本へ戻り思うのは、まだまだ、地元の子供達が多文化や英語に触れる機会が本当に少ないなと感じます。特に県内には、インターナショナルスクールなどもほとんどなく、首都圏と比較すると、子供の教育に関する選択肢がとても少ないです。これからの子供達には、たとえ地方で育ったとしても、学校の英語の授業だけでなく、生の英語や多文化に触れる機会を増やし、もっともっとグローバルな視点を持って欲しいと強く願います。 私自身も、根本は日本の教育を受けて育っているため、アメリカにいても積極的になりきれない、自身の考えを効果的に表現したり、プレゼンしたりすることが今でもとても苦手です。子供の頃からそういった自己表現を学んでいるアメリカの子供達を身近に見ていると、教育内容の違いに本当に驚きます...。少し話が逸れてしまいましたが、ますます加速するグローバル社会においていかなれないよう、子供達の未来に多くの可能性が広がるよう、白山市でも、ホームステイプログラムのような多文化交流をこれまで以上に積極的に取り入れていただきたいなと強く願います。 今後の白山市の発展にとっても期待しております。 ありがとうございました。

30代	本当にいい体験をさせていただいたと思っています。全く関係ない仕事を選びましたが、趣味としての海外旅行や人との交流も楽しくできますし、辞退しましたがオリピックのボランティアもやる予定でした。行動の幅は確実に広がっていると思います。ありがとうございました。
30代	多感な時期にボストンに行かせていただいて、親や市の方にとっても感謝しています。今のように携帯もデジカメもない時に海外へ行き、仲間と知り合え、この経験は私の一生の宝です。
30代	イギリスに行けた思い出を活かし、白山市内にイギリス関連のホテル（ロンドンバスホテル）を運営することができた
30代	今でも国際交流には興味がある。機会があればまたホームステイしたい！
30代	高校生という感受性豊かな時期に全く世界が異なる西洋の国に滞在し、現地交流した経験は大きな影響を与え、高校卒業後から直近まで海外生活を10年以上過ごすこととなった。
30代	ホームステイの際はお世話になり、とても貴重な体験をさせて頂いた。現在、小4、小3、2歳の子ども達がいるので、子ども達にも国際交流をさせてあげたいと思っている。
30代	接客業ですが、英語を話すのでコロナ前は海外の方の対応もたくさんしていました。
30代	当時、興味があることが多い性格だったにもかかわらず、どうしても一歩を踏み出せない事があったが、ホームステイをきっかけに「日本だから、言葉が通じるんだから、こわいことはない！」と自分の背中を何度も押せるようになった。今は、金沢市内の葬儀社でパートをしているが、パートなのだからと卑屈に感じる事無く、会社から言われた仕事もチャレンジと思って日々過ごしている。また、自分の子ども達のためと思い、地域で子ども会を立ち上げたり、PTAに入って学校の仕事をしたりと充実している。全て、このホームステイでの経験から気持ちを前向きに持てるようになり、日々明るく過ごさせている。白山市のこの事業、とても良いと思う。一人でも多くの子たちに可能性が広がりますように。
30代	現在のようにSNSやメール等ほとんどなかった頃で、なかなか手紙のやりとりも当時の私は出来ずにいたことで交流が途絶えてしまったことを残念に思っている。機会があれば、またオーストラリアに滞在してみたい！
30代	国際交流とは無縁の日々です
30代	海外医科大学卒業後、日本の国家試験を勉強中。
30代	海外旅行は誰でもいつでも行けるけれど、ホームステイとなると気軽に行けるわけではないので、中学生のときに日本以外の国での生活を(短期間でも)体験できたことは貴重な経験だったと思います。
30代	当時は全く行きたくなかったが家族が今しか出来ない経験をしてきなさいと、半分無理矢理の形で行った経緯だったが、交流を通して友達が広がったことや、アメリカ文化を知ったことは人生の宝になった。
30代	とても貴重な経験となりましたが、参加目的の明確化や交換留学中に取り組むタスクなど、事前計画を行い参加できるとよかった。また期間については、短期や長期プログラムの選択が可能ならば参加者の目的の幅も広がる。現在も当時の交換留学生とSNSでは繋がりがあがるが、特に連絡をとってはいません。一緒に参加した生徒との交流も特に続いておりませんが、再会した時には当時の話をすることもありました。
30代	オーストラリア人と結婚し、現在、メルボルンに在住
30代	高校生の時にホームステイをさせていただいた。現在、子どもは小学校3年生と1年生だが、私と同じような時期に経験させてあげられれば良いなと思っている。
30代	現在、自営でパソコンを使用し、起業塾を主催している。
30代	ホームステイ交流で少しでも英語を話せたことが後の役に立った。
30代	ホームステイに応募する際、治安や初めての海外ということ、また、金銭面で家族に反対された。最終的には両親を説得する形で参加できたのでよかったが、自分が今、親の立場になってその気持ちを理解するようになり、当時はホストファミリーとなる親へのケアが不足していたのかな、と感じる。こちらに留学生を招いたときも親の負担が大きいと感じた。

30代	<p>当時は、何となく海外の生活に興味があり応募しました。しかし、実際ホームステイを経験すると、日本との文化の違いを目の当たりにし、貴重な経験になったと思います。15歳で初めて親元を離れ、海外に住む経験ができたことで、その後の自分の自信にも繋がりました。これからもより多くの生徒達に経験していただきたいです。</p>
30代	<p>都内でゲームクリエイターをしています。 ホームステイをした際に、交流先の家に『大乱闘スマッシュブラザーズ』があり一緒に遊びました。言葉や環境は違えど、楽しみ方は一緒であるという点を強く感じたため、今仕事で海外のお客様を考える時などに原体験的に残っているかもしれません。今はインターネットも普及し、より海外の生活に根付いた情報にアクセスしやすいですが、実際に体験する価値はますます上がっていきそうに感じています。</p>
30代	<p>とても良い経験をさせていただいたと思っているが、中学生だったため、もう少し目的意識を高く持ち、訪問していれば、現在の自分の生活に何か影響が出ていたのではないかと悔いている。しかし、貴重な体験をさせていただき、本当に感謝している。ありがとうございました。</p>
40代	<p>ホストファミリーとは再会の夢は叶っていませんが、今でも家族ぐるみで近況のやりとりをしています。大学時代のホストファミリーとは、大きく感覚が違い、コロンビアで出会った家族は期間すら短かったものの、私の人生に深く深く刻み込まれ、お互いに貴重で特別な存在であると感じています。かけがえない出会いと経験をさせていただいた松任市(白山市)に感謝申し上げます。</p>
40代	<p>大阪で勤務後、白山市に帰ってきたところです。</p>
40代	<p>語学の楽しさを知り、それが学ぶこと自体の楽しさへ通じて、今は学習塾に勤務しています。</p>
40代	<p>1990年の訪米団(第1回)に参加した者です。その後当時のメンバーと結婚して東京にいます。</p>
40代	<p>夫と息子2人で東京に住んでいます。監査法人で秘書をしています。最近はテレワークが多いです。</p>
40代	<p>今回このようなアンケートの機会をいただき当時は14歳中学2年生の時のこと、30年以上も前になるその当時のことを懐かしく思い出しました。 当時の経験を軸に、高校時代には米国の他州へ1年間の交換留学、その後は外国語大学のスペイン語学科へ進学し、20代前半の頃までに欧州、南米、アジア、東南アジアなど裕福な国から貧困地域まで15~16か国ほどのたくさんの国々を時間を見つけてはバックパックひとつで旅をし、様々な国でたくさんの方々と交流し、その土地の人や暮らしや待ちの様子などを目にし、多種多様の価値観や考え方を学びました。 大学卒業後は県外で出版社に就職し1年目で体調を崩しUターン就職で金沢市内の機械部品メーカーの総務部や販売促進部で15年弱ほど働き、展示会などで海外に出張したり、海外からのお客様やそのご家族を観光などにお連れしたりもいたしました。その間、結婚、出産も経て40歳を前に、現在は100年弱続く小さな醤油の老舗メーカーで主に事務の仕事をして5年ほどになります。国内の個人消費者様向けのオンラインショップなどの受注対応をはじめ、会社としては欧州や米国への輸出の割合も増えてきていますので、その業務のサポートや、昨年と今年は新型コロナウイルスの影響で数は減っていますが、海外の方々もお見えになるので、その際はご案内など多少のサポートなどもさせていただいています。 残念ながら私には輝かしい学歴も経歴も職歴もありませんし、過去も現在もいわゆる“バリキャリア”でも何でもなくごくごく普通の会社員です。当時の経験を軸に世の中や地域に具体的にどれほど貢献した、あるいは、現在貢献できているのかを問われると大変申し訳なく思いますが、あえて申し上げるとすると、大変内気で誰かと話をするのも苦手であった私が、人生の様々なステージで、ひとつのことや価値観や考え方に固執することなく、時々に応じて柔軟に対応して来れているのは、当時の経験がきっかけだと思います。 今年息子と娘二人の同時高校受験を経験しました。当時中学生だった私ではなく、現在は親という立場で、地域の環境、学校という枠での評価、勉強の優劣、その子の個性や思い、夢の有無、その子のこれからの未来、先の読めない社会の未来、現実と未知が混在する中で道を選択して行くのはとても難しいことだと改めて痛感しています。時代も、立場も、見えているものも、感じているものも各々違うので、何が正解か正しいのかは誰にも分かりません。良い意</p>

	味で無知で未熟で多感で、考え方が柔軟な中学生時代に、短い期間であっても海外のしかもひとつの家庭に入って新しい価値感や環境に触れられたことはとても貴重な経験だったと改めて思います。そして、その機会を得る環境にあったこと、白山市(当時の松任市)及び交流協会のご担当の方々や当時の先生方、親や家族に今さらながら深く感謝しています。ありがとうございます。
40代	外資系企業に勤めている
40代	二人の息子にも、自分と同じような海外交流のチャンスに巡り合うことを望む今日この頃です。
40代	現在は会社員で子どもが二人。今の仕事は英会話を必要とするものではないが、中学生の多感な時期にホームステイができたことは自分にとっても良い経験となった。
40代	現在は英語と全く関係ない生活をしているが、仕事帰りなどによく声を掛けられ場所を尋ねられるので、時間がある限り道案内をするなど人に対して積極的になった気がする。もともと消極的な性格だったので、ホームステイの経験は自分の自信に繋がったと思う。
40代	このプログラムがきっかけとなり海外や英語への興味が強くなり、大学生のときに1年間オーストラリアに留学し、外国の友人がたくさんできた。今でも交流は続いていて、中学のときの体験は私にとってかけがえのないものとなった。
40代	現在、自衛官として働いており、外国へ行くことはあまりないが、在日米軍との交流等の機会もあり、ホームステイで培われた経験により、会話することが楽しく感じることができている。良い経験をさせていただき、大変感謝している。
40代	教師として総合的な学習の時間のなかにSDGsの単元などを企画するなどしてきた。
40代	ホームステイを経験することで、外国人とお話することに抵抗感がなくなりました。また、多少なりともオープンな性格に変わったと思います。
40代	海外の音楽に憧れて当時この企画に参加したのですが、英語や海外文化にふれる初めてのきっかけとなったのがイギリスボストンの交換留学でした。それがきっかけになり語学を勉強したり海外に行ったりして知見を深めた結果、現在の仕事(音楽プロデューサー)にあらゆる面で生かされていると感じています。
40代	今ではホームステイ先との交流はなくなりましたが、とても懐かしく、良い思い出である。
40代	英語を話せる、話せないは、伝えたい事、知りたい事への熱意の差だと感じたホームステイでした。英語以上に考え方やとらえ方が変わると思いました。夫の海外赴任が決まった時は、この経験があったので、家族で帯同する事を選びました。苦労もありましたが、充実した海外生活を過ごせました。
40代	イギリスのワーキングに短期留学時に知り合った日本人の友人(現イギリス在住)と今でも交流し、情報交換や連絡を取り合っている(20年くらい)。イギリスはいつかまた行きたい国のひとつ。
40代	当時の貴重な経験のお陰で視野が広がり、外国人と話すことへの抵抗がなくなりました。英語はすぐに忘れましたが、経験や思い出は何者にも変え難く、その後の数多くの海外旅行や現在の仕事(外資系企業でマネージャーを務めています)の礎となったことは間違いありません。中学生というタイミングは色々な意味で最適だと思いますので、今後もぜひ続けていただき、志ある子へのチャンスとチャレンジの場となれば素晴らしいと思います。
40代	今は、日常生活で英語にふれる機会は少ないですが、外国人の方と話すのは文化の違いを知ることが出来て楽しいと思います。
40代	中学生当時より英語が好きでしたが、このホームステイ交流事業を通じてその度合いが増したのは間違いありません。そのことにより英語を使うことに対してのハードルが少し下がり、現在たまに訪れる仕事上で英語が必要な場面でも役に立っています。
40代	農家向け月刊誌の編集をしている
40代	娘にも体験させてあげたい。
40代	一生の思い出。あの時、思い切って応募して本当に良かった。

40代	教職につき、私は英語の時間や少しの空き時間に雑談ですが、楽しく話させてもらっています。 多様性を認め、自分の世界を可能性を広げることが必要となる子どもたちに、失敗や成功の経験をもとに話せるのは、とても有難いと感じています。
40代	現在は県外で勤務している（会社員）。
40代	国際交流とは全く関係のない分野で働いている。子どもも中学生となり、同じようにホームステイさせてやりたいが、このご時世だと難しいだろうと思う。
40代	ホームステイはとても良い経験だった。子どもにも行かせたい（白山市在住ではないが）が、コロナの影響で今は行けないので、早く収まることを願っている。白山市のホームステイも続けて行ってほしい。

たくさんのメッセージをありがとうございました！！

参考：これまでの交流実績

単位：人

西暦	和暦	コロンビア市		ペンリス市		溧陽市		ボストン町	
		派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入
1990	H2	27	/	-	-	-	-	-	-
1991	H3	/	26	-	-	-	-	-	-
1992	H4	38	/	-	-	-	-	-	-
1993	H5	/	28	5	/	-	-	-	-
1994	H6	28	/	/	12	-	-	8	/
1995	H7	/	24	7	/	-	-	/	9
1996	H8	27	/	/	7	-	-	16	/
1997	H9	/	28	15	/	-	-	/	16
1998	H10	26	/	/	15	-	-	12	/
1999	H11	/	24	11	/	-	-	/	12
2000	H12	24	/	/	12	-	-	9	/
2001	H13	/	16	10	/	-	-	/	9
2002	H14	中止	/	/	12	-	-	8	/
2003	H15	16	/	7	/	-	-	/	8
2004	H16	/	14	/	12	-	-	9	/
2005	H17	13	/	13	/	-	-	/	9
2006	H18	/	15	/	14	-	-	23	/
2007	H19	15	/	10	/	/	10	/	23
2008	H20	/	11	/	14	8	/	20	/
2009	H21	-	-	中止	/	/	10	/	20
2010	H22	-	-	7	/	7	/	18	/
2011	H23	-	-	/	/	/	10	/	14
2012	H24	-	-	/	14	10	/	13	/
2013	H25	-	-	16	/	/	10	/	8
2014	H26	-	-	/	16	5	/	15	/
2015	H27	-	-	16	/	/	10	/	19
2016	H28	-	-	/	16	7	/	15	/
2017	H29	-	-	15	/	/	7	/	12
2018	H30	-	-	/	中止	4	/	12	/
2019	R01	-	-	14	/	/	9	/	12
小計		214	186	146	144	41	66	178	171
小計		400		290		107		349	
総計		1,146 (派遣：579、受入567)							

※コロンビア市は2009年以降休止

※2020年は新型コロナウイルス感染症の流行により全HS交流を休止

続・思い出アルバム (コロンビア市)



続・思い出アルバム (ペンリス市)



続・思い出アルバム (りつ陽市)



続・思い出アルバム (ボストン町)



白山市青少年ホームステイ交流  
フォローアップ調査結果概要  
2021年（令和3年）6月  
白山市国際交流室

電話 076-274-9520

Mail:toshikouryu@city.hakusan.lg.jp

